

アフラトキシン用イムノアフィニティカラム

1. AflaStar™ Rは、カビ毒アフラトキシン精製用イムノアフィニティカラム
2. 使い勝手の良い3 mLシリンジ
3. 有機溶媒耐性が向上したことにより、公定法(食監発第0326001号 平成14年3月26日付け通知)の抽出液を使用可能。
4. 香辛料のようなマトリクスの複雑な食品の精製に好適

■プロトコル

香辛料をAflaStar™ Rで精製後、HPLC測定を行いました。

香辛料 10 g

- ← 80 mLアセトニトリル/水(90/10)
- ← アフラトキシン混合標準液*1
- ← ブレンダー3分または振とう60分

*1 添加濃度

アフラトキシンB₁,G₁: 0.8 μg/kg、
アフラトキシンB₂,G₂: 0.2 μg/kg

ろ過

希釈*2

*2 希釈方法

上澄み液4 mLにPBS32 mL(含0.4 %Tween)を加える。
(全量36 mL、最終溶液のアセトニトリル濃度10 %)

AflaStar R

全量通液(36 mL)
1~3 mL/min

洗浄

3.3 mL蒸留水 3回

溶出

0.5 mLアセトニトリル 3回

HPLC

20 μL注入
臭素による誘導体化
(Romer®Cell)

＜香辛料へのアフラトキシン添加回収試験結果＞

試料	G2		G1		B2		B1	
	回収率(%)	標準偏差	回収率(%)	標準偏差	回収率(%)	標準偏差	回収率(%)	標準偏差
パプリカ (n=3)	91	24.1	97	29.9	112	16.2	112	13.7
白胡椒 (n=2)	95	3.3	93	3.1	118	2.0	98	4.0

添加濃度: B1,G1=0.8 μg/kg、B2,G2=0.2 μg/kg